

広島大学学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Title	外国人のための日本語スピーチフォーミュラの研究
Author(s)	孫, 長虹
Citation	日本語・日本文化研修プログラム研修レポート集, 1992 : 11 - 17
Issue Date	1993-03-01
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00039319
Right	
Relation	



て、"doomo"があが、うも失礼な「を言相手

(5) indirect 買物と言う本を一万円は

では、次に日本語の表現の中に、典型的な表現を二つとりあげて、述べようと思っ

。では、失礼いたします。
 と言って切ることができます。友人同士であれば、
 ・じゃ、また。
 ぐらいでもけっこうです。質問や依頼がめんどりなものであつたら、
 答え てくれた人に、かさねて
 ・お手数をかけまして……
 ・ごめんどうをおかけしまして……
 ・お時間をとりました……
 などとわびのこたばを加えてから、「失礼しました」と言って切れ
 ばよいです。

基本的な電話応対として、次のような表現があります。

- ・ 誰ですか。
 → 失礼ですが、どちらさまでいらっしゃるでしょうか。
- ・ どんなことでしょうか。
 → どうなようなご用件でございましょうか。
- ・ いま席にいません。
 → ただいま席をはずしております。
- ・ 外出しています。
 → 外出しております。
- ・ ちょっと待ってください。
 → 少々お待ちください。
- ・ どうしまして。
 → いかがいにしてしましゅうか。
- ・ 知りません。 → わかりかねます。
- ・ 聞く → うけたまわります。
- ・ 急ぐのですか。 → お急ぎでございしゅうか。
- ・ あとから知らせます。
 → のちほど、こちらからご連絡をさせていただきます。
- ・ わかりました。 → かしこまりました。
- ・ 〇〇さんです。ね。
 → 〇〇さまでいらっしゃるね。
- ・ すみませんが → おそれいりますが。

ここでとりあげるのは、ただ二つの表現しかにすぎないです。こ
 のまうに、日本語の中、このよりの表現、つまりスピーチ
 フォーミュラが、たいてい、日本語らしい日本語を身につけるに
 めに、日本語を学習者として、ぜひ習ってほしいものだ、私
 は、そう思っています。

参考文献

- 日本語におけるスピーチフォーマーミュラの研究 (1)(2)(3)
 中田国教育学会 奥田邦男
- 『話しことばの科学』 サイマル出版会 斎藤美津子
- 『日本語』 放送大学教材'88 宮地 裕
 水谷 修
- 『話しことばのコミュニケーション』 国立国語研究所
- 『挨拶は怖い』 ごま書房 宇野義方